

順番	発表担当	チューター	章	小節	ページ	
1	林 藍 加藤 輝幸	白井 美貴 大石 菜々美	第1章 債券投資分析	1 債券のキャッシュフローとその評価	1. 1 債券の種類とそのキャッシュフロー 1. 2 債券評価の基本 1. 3 債券価格と最終利回り	pp.4-9
2	山村 勇仁 今井 滉希	若竹 皐樹 小堤 広太郎		1 債券のキャッシュフローとその評価	1. 4 様々な利回り尺度 1. 5. 1 デュレーション	pp.9-17
3	竹内 結美 森田 羽南	高橋 侑希 二宮 志帆		1 債券のキャッシュフローとその評価 2 金利の期間構造	1. 5. 2 コンベキシティ 2. 1 利回り曲線と金利の期間構造 ただし、(1)n次多項式の利用、(2)スプライン関数の利用、(3)Nelson-Siegel法は難しいので除外	pp.17-22
4	小林 大夢 靱山 倫己	相澤 悠翔 秋山 鼓太郎		2 金利の期間構造	2. 2 利回り曲線の変動要因 2. 3 様々な利回り曲線	pp.25-33
5	中村 唯那 金子 奈央	山口 和 世古 妃奈梨		2 金利の期間構造 3 信用リスクと社債評価	2. 4 金利期間構造の理論 2. 5 金利期間構造モデルは難しいので除外 3. 1 信用リスクと格付け 3. 2 信用リスクと利回り格差	pp.33-43
6	浅沼 大地 林 藍	臼田 侑真 山崎 来未		3 信用リスクと社債評価	3. 3 信用リスクの推定 3. 4 社債評価と投資戦略	pp.43-49
7	加藤 輝幸 山村 勇仁	鈴木 友紀乃 菊池 凌輔		4 オプション内包型債券・証券化商品の評価	4. 1 コーラブル債とプットブル債 4. 2 変動利付債 ただし、4. 2. 2の15年変動利付国債は難しいので除外 4. 3 インフレ連動債	pp.49-56
8	今井 滉希 竹内 結美	磯部 夏碧 大石 菜々美		4 オプション内包型債券・証券化商品の評価 5 債券ポートフォリオの投資戦略	4. 4 モーゲージ・バック証券(MBS) 5. 1 投資目的とベンチマーク 5. 2 債券ポートフォリオのリスク	pp.56-62
9	森田 羽南 小林 大夢	白井 美貴 小堤 広太郎		5 債券ポートフォリオの投資戦略	5. 3 バンク戦略 5. 4 アクティブ戦略	pp.62-73
10	靱山 倫己 中村 唯那	若竹 皐樹 二宮 志帆	第2章 株式投資分析	1 市場の効率性と株式投資分析	1. 1 市場の効率性に対する考え方 1. 2. 1 小型株効果	pp.76-81
11	金子 奈央 浅沼 大地	高橋 侑希 秋山 鼓太郎		1 市場の効率性と株式投資分析	1. 2. 2 割安株効果 1. 2. 3 リターン・リバーサルとモメンタム	pp.81-87
12	林 藍 山村 勇仁	相澤 悠翔 世古 妃奈梨		1 市場の効率性と株式投資分析	1. 2. 4 それ以外の市場アノマリー	pp.87-92
13	加藤 輝幸 竹内 結美	山口 和 山崎 来未		1 市場の効率性と株式投資分析 2 株式の評価モデル	1. 3 市場アノマリーの原因 1. 4 市場の効率性と株式投資 2. 1 企業・株式価値評価モデルの分類	pp.92-99
14	今井 滉希 小林 大夢	臼田 侑真 菊池 凌輔		2 株式の評価モデル	2. 2. 1 配当割引モデル 2. 2. 2. 2. ゼロ成長モデル 2. 2. 3 定率成長モデル 2. 2. 4 多段階配当割引モデル	pp.100-105
15	森田 羽南 中村 唯那	鈴木 友紀乃 大石 菜々美		2 株式の評価モデル	2. 2. 5 サステイナブル成長率 2. 2. 6 フランチャイズ価値モデル 2. 3 残余利益モデル	pp.105-111
16	靱山 倫己 浅沼 大地	磯部 夏碧 小堤 広太郎		2 株式の評価モデル	2. 4 割引キャッシュフロー法(DCF) 2. 5 企業価値の残余利益モデル:EVA 2. 6 リアル・オプション評価モデルは除外	pp.111-117
17	-	-		2 株式の評価モデル	2. 7. 1 資本コストの定義 2. 7. 2 総資本コストと最適資本構成の問題 2. 7. 3 株主資本コスト 2. 7. 4 WACC推定のためのその他の要素は除外 2. 7. 5 株式リスクプレミアム 2. 7. 6 資本コスト:まとめ	pp.122-128
18	-	-		2 株式の評価モデル	2. 8 株式評価尺度 2. 8. 1 PER(株価収益率) 2. 8. 2 配当利回り 2. 8. 3 PBR(株価純資産倍率)	pp.128-133
19	金子 奈央 山村 勇仁	白井 美貴 二宮 志帆		2 株式の評価モデル	2. 8. 4 EV/EBITDA 2. 8. 5 PCFR(株価キャッシュフロー倍率) 2. 8. 6 PSR(株価売上高倍率) 2. 8. 7 相対価値評価の注意点	pp.133-137
20	-	-		2 株式の評価モデル		pp.138-139
21	林 藍 竹内 結美	若竹 皐樹 鈴木 友紀乃		3 株式の運用手法	3. 1 インデックス運用	pp.140-145
22	加藤 輝幸 小林 大夢	高橋 侑希 世古 妃奈梨	3 株式の運用手法	3. 2 アクティブ運用	pp.145-152	
23	今井 滉希 中村 唯那	相澤 悠翔 菊池 凌輔	第3章 国際証券投資	1 国際証券投資の基礎	1. 1 国際証券投資の意義 1. 2 国際パリティ関係 1. 2. 1 購買力平価 1. 2. 2 国際フィッシャー関係式 1. 2. 3 フォワード・パリティ 1. 2. 4 金利パリティ 1. 2. 5 カバーなし金利パリティ	pp.174-178
24	森田 羽南 浅沼 大地	山崎 来未 臼田 侑真		1 国際証券投資の基礎	1. 3 国際パリティ関係の現実 1. 4 国際資産評価モデルは難しいので除外 1. 5 ホームバイアス 1. 6 国際証券投資の理想と現実	pp.179-181
25	靱山 倫己 金子 奈央	山口 和 磯部 夏碧		1 国際証券投資の基礎	2. 1 為替ヘッジの効果 2. 2 エクスポートジャー	pp.181-191
26	-	-		1 国際証券投資の基礎		pp.192-198